

ソフトボール静岡

2025年 8月号 VOL.193

<https://shizuoka-s-a.main.jp.main.jp>

エルダー大会 5年連続6回目

優勝 裾野シスターズ

高校総体 男子&女子 飛龍高等学校

一般男子大会

中学生大会優勝 5START

北庄内クラブ 初優勝

実年大会 川原ウルフ実年 初優勝



新チーム紹介

Lino / 浜松 BLITZ

特定非営利活動法人

静岡県ソフトボール協会

発行部数 2,200部〈季刊〉

発行責任者 内海 信明

編集責任者 鈴木 教示

MAIL : fukuroisoftball1971@yahoo.co.jp

第73回静岡県高等学校総合体育大会 ソフトボール競技【女子の部】

【女子の部】

掛川市小笠山総合運動公園グラウンドで5月24日(土)・31日(土)6月1日(日)に開催された。

(5月25日は雨天順延)

多くの3年生が負けたら引退となる大会だけに選手・学校関係者・保護者から大きな歓声が上がりが盛り上がりを見せていた。昨年度の新人戦に続き飛龍高等学校が2年ぶり15回目の優勝を果たし7月25日から岡山市津山市で開催される全日本高校女子選手権大会に出場する。

▽準々決勝

掛川東高等学校

11010003

004401X9

飛龍高等学校

加藤学園高等学校

00000000

10002003

常葉大付属菊川高等学校

三島北高等学校

0026210

001102

駿河総合高等学校

浜松市立高等学校

000000

0021012

聖隷クリストファー高等学校

▽準決勝

飛龍高等学校

10000203

00000011

常葉大付属菊川高等学校

【戦評】

飛龍が数少ないチャンスをものにし、決勝進出を決めた。飛龍は初回ツアアウト二塁のチャンスに4番杉野のツーベースヒットで先制。6回には6番松永の犠牲フライなどで追加点を挙げた。守りでもピッチャー杉野、三枝のリレーで要所を締め、1点に抑えて逃げ切った。常葉大菊川は7回に1点を返したものの3回、5回のチャンス逃したのが響き、好投していた一木を援護できなかった。

▽決勝

聖隷クリストファー高等学校

00000000

00012003

飛龍高等学校

聖隷クリストファー高等学校

20011004

10000001

三島北高等学校

【戦評】

聖隷クリストファーがそのない試合運びで決勝進出！

聖隷クリストファーは初回一番塩川の四球を足掛かりに村松、殿岡、岡村の三連打に大渡の犠打で2点を先制。4回に2安打に犠打、内野ゴロの間に1点。5回にも安打の走者を殿岡の2塁打で還しダメを押し

した。先発の村松、援護の殿岡と5安打1失点に抑えた。三島北は1回裏に四球から1点を返すも、その後は好機を作れず敗退した。

(記録 齋藤敏之)

▽決勝

聖隷クリストファー高等学校

00000000

00012003

飛龍高等学校

【戦評】

チャンスをものにした飛龍が2年ぶりに優勝。両チームとも初回からチャンスを作るも得点には結びつかず。試合が動いたのは4回表、3番三枝のこの日2本目となる二塁打と5番中村

の適時打により追加点を挙げた。飛龍は杉野から三枝への好継投で失点を許さず全国への切符を獲得した。聖隷は4回表の無死満塁や5回2番齊藤の三塁打でチャンスを作るが後続を断たれ全国大会まであと一步のところで惜敗した。

(記録 石川 鈴菜)

2年ぶり15回目の優勝
飛龍高等学校



準優勝
聖隷クリストファー高等学校



第三位

常葉大学付属菊川高等学校



第三位

三島北高等学校





チーム紹介
Lino(御殿場支部)

昨今、「中学校部活動の地域移行」が子どもたちを取り巻く環境で課題となつていきます。競技人口が減り廃部になる競技が増える中、ソフトボールもその一つです。ソフトボールをした

くても、通っている学校に部が無いと困つていたり、希望する指導が受けられていない等、様々な現状を知りました。そこで、ソフトボールの普及と発展を祈り、女子中学生チームを結成する運びとなりました。私たち大人が現況を受け入れ、切磋琢磨しながら

くても、通っている学校に部が無いと困つていたり、希望する指導が受けられていない等、様々な現状を知りました。そこで、ソフトボールの普及と発展を祈り、女子中学生チームを結成する運びとなりました。私たち大人が現況を受け入れ、切磋琢磨しながら

2024年9月より体験会を22回行い、その後、2025年1月、静岡県御殿場市を拠点に中学生女子ソフトボールチーム「Lino」(リノ)を正式にスタートさせました。

これまで多くの方にご支援・ご声援をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。おかげで7月には初めての公式戦「中体連クラブ支部予選」に出場できました。ここで学んだ経験を新人戦に活かしていきたいと思えます。

また、Linoでは、ソフトボールの普及・発展をより一層高めていくためのプロジェクト「Lino School」(リノスクール)を2025年7月より始めました。県内外、チーム内外の枠を超えて、技能向上・人間力向上を目指す場です。詳細は、Linoインスタグラムをご覧ください。希望される選手は、いつでもお気軽にご連絡ください。



チーム理念

1 勝利至上主義ではなく、勝ちに行く姿勢の奨励

2 選手一人ひとりの可能性を信じて、希望するポジションを幅広く指導

3 公認指導者資格を所有する者と、ソフトボール経験者で競技を愛する者による指導

4 怒号罵声の禁止

5 保護者会廃止

6 ソフトボール界の普及と発展に寄与する



第73回静岡県高等学校総合体育大会
ソフトボール競技 (男子の部)

【男子の部】
掛川市小笠山総合運動公園グラウンドで5月24日(土)・31日(土)に開催された。

(飛龍 杉山貴久監督へのインタビュー)

8月に開催される高校総体では優勝が目標と力強く宣言してくれた。特に今年の全国選抜大会0-1で惜敗した福井県代表の啓新高校へリベンジを果たしたい。4枚の投手を擁し戦力十分の飛龍には静岡県代表とし全国制覇を期待してしまう。



31年連続44回目の優勝 飛龍高等学校

	飛龍高等学校	県立掛川工業高等学校	静岡北高等学校	星陵高等学校	勝敗	順位
飛龍高等学校		○ 35-0	○ 10-0	○ 7-0	3勝	1
県立掛川工業高等学校	● 0-35		● 3-18	● 0-15	0勝3敗	4
静岡北高等学校	● 0-10	○ 18-3		● 0-4	1勝2敗	3
星陵高等学校	● 0-7	○ 15-0	○ 4-0		2勝1敗	2

31年連続44回目
飛龍高等学校

【チーム紹介】
浜松BLITZ

2025年3月 静岡

岡県西部地区にて中学生女子ソフトボールクラブ『浜松BLITZ』（ハママツブリッツ）が発足しました。現在、選手10名が在籍しています。発足当初は選手4名でのスタートでした。

チーム結成のきっかけとしては、発足当初のメンバーが小学生の頃に同じクラブチームに在籍していたということでした。



ともに泣き、ともに喜び、切磋琢磨し合いながら想いを分かち合えた仲間。そんな中、中学校進学というタイミングで各々が離れ離れになってしまふ時期が訪れた時、子供たちにはもともと、この仲間と一緒にソフトボールをしたいという想いがありました。そして試行錯誤の末、

子供たちの想いを汲んでくれた現在の監督の元でBLITZというチームが発足しました。チーム発足後、様々な出会いがあり、チームの方針に賛同してくれる仲間が出来る、1人、また1人と入団者が増え現にに至ります。



現在は浜松在住の選手が9名、掛川在住の選手が1名の構成となっています。

チーム名の由来としては、まずBLITZという単語がドイツ語で『稲妻・電撃』を意味していることから引用しました。

『電撃的』に立ち上がったチームということと、発足当初の選手が足の速さを武器にしていたことから『稲妻・電撃』と『スピード』と団のイメージと言葉が重なり、また、スピード感あふれるソフトボールを目指したいという想いから『BLITZ』というチーム名が付けられました。

した。

チームの方針である「Growing with friends」とは日本語訳で「仲間と共に成長する」という意味になります。

ソフトボールという球技の中で、日々の練習の指導はもちろんのこと、人としても成長していけるチームを目指したいという監督の想いがあります。



『楽しくやるだけで終わらない。勝てるチームを作りたい。』監督からそんな一言がありました。

なぜ勝ちたいのか。目標に向かって努力し、練習し、得られる達成感、反対に努力しても報われない悔しさ。また挑戦の中にある喜びや挫折。そしてそこか

ら這い上がる力。勝つための日々の練習や試合の中での経験は子供たちから様々な感情を生みだします。

その感情こそが人としての成長へと繋がります。未だの財産となります。そして『成長』は1人では出来ません。仲間がいるからこそ、お互いに助け合う気持ちを育てていきます。



ソフトボールという団体競技の中で仲間と感情を共有し合いながら成長していく、そんなチームを目指します。



BLITZには現在、未経験者の選手が3名います。

最初の頃はバットの振り方すら分からない所からのスタートでした。まだ4ヶ月。

分からないことだらけの日々の中で必死に頑張っています。そしてこの4ヶ月で、フライが取れるようになり、試合でアウトが取れるようになりました。

バットにボールが当たると、試合でアウトが取れるようになり、ヒットが出た時の仲間からの歓声はなにものにも変えられません。

速度は違えど、BLITZでは日々子供たちの成長が見て取れます。

まだまだ4ヶ月。練習し、経験を積み、気付いたら当たり前のようになれることが増えてくるはず。



『気付いたら勝っていた』というチームにした。

試合に勝ちたいという思いが子供たちの中にあっても、なかなか頭と体が追いついていけないのが現状。試合になると緊張もするし、エラーもする。ルールを理解できていないことから起きる失敗の連続。

今はまだ日々の積み重ね中です。

それでも練習や試合を積み重ねていく中でいつか成果が実り、実力と自信がついていき、『気付いたら1回勝てた。次もまた勝てた。』

『そこ』を目指します。なぜ勝てたのか。重要なのは勝てた理由ではなく、日々の鍛錬。

それが結果に結びついていくだけ。そう遠くない先で、気付いたら出来た。気付いたら勝てた。そんなチームになっていきたいです。

そして浜松BLITZでは新しい仲間を募集しています！（小学6年生から中学2年生までの女子）

初めての子でも大歓迎です☆基礎からしっかり指導

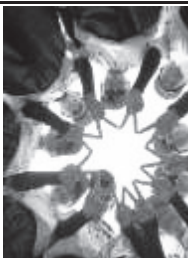
していくので安心してきて下さい。監督・コーチの他、時折様々な方面のプロフェッショナルな方を迎え指導してもらいます。

ソフトをやりたい子、何かスポーツをさせたい保護者の方、ぜひ一度BLITZを体験しに来て下さい。

練習場所は毎週Instagramに掲載しているのでInstagramを覗いてみて下さい。



@BLITZ_SBC



静甲株式会社

本社 〒424-0809 静岡県静岡市清水区天神二丁目8番1号
TEL (054)366-1030(代)
FAX (054)364-7318

ナガセケンコー旗争奪

第22回静岡県中学生女子ソフトボール大会

兼 第25回全日本中学生女子ソフトボール大会予選会

兼 第69回中日本総合中学生女子ソフトボール大会予選会

令和7年6月8日(日)

14日(土)の2日間、富士宮市富士山スタジアム、ふじざくら球技場、外神スポーツ公園を会場とし、16チームが集まり熱戦が繰り広げられた。

開会式では、優勝旗・準優勝杯の返還などが行われ、富士宮市立富士根南中学校主将・野口彩羽さんが力強い選手宣誓を行った。

準決勝に駒を進めたのは、富士根南中学校・長泉町立北中学校、Blue starの4チームとなった。

決勝戦は、5STARTが長泉町立北中学校を8対1で破り見事栄冠を掴んだ。

開会式の様子



《準決勝》

●水越ー野田
富士根南中学校
000010
000010
500000x
5

長泉北中学校
○山田ー星屋

《準決勝》

○山内ー松下
5START
02020000
00000000
00000000
0

Blue star
●望月・遠藤ー植松・望月

《決勝》

○山内・宮城ー松下
5START
401012
000010
1

長泉北中学校
●山田・甲斐ー星屋

【戦評】
5STARTは先制点を奪い6回コールドゲームで栄冠を掴んだ。

5STARTは1回の表、1番松永、2番一色が四球で進塁し、3番宮城の二塁打で2点をあげ、5番岩瀬、6番山

内の2者の失策により2点を加点し試合をリードした。
3回表に1点、5回表に1点、6回表に2点を加点し、投手山内・宮城の好投で勝利。長泉北中学校は5回の1点止まりで敗退した。
(記録 小泉弘三)



2年ぶり9回目の優勝を果たした 5START
8月9日から大阪府で行われる全日本中学生大会へ出場



準優勝：長泉町立北中学校
8月9日から福井県で行われる中日本大会へ出場



第三位
富士宮市立
富士根中学校
前回優勝のF・ビクトリーを破り勢いに乗った、7月26日から行われる中体連大会での上位進出が期待される。



第三位
Blue star
初優勝を狙い挑んだ大会だったが新人戦に続き5STARTに準決勝で敗れた。
しかし中体連初優勝に目標を切り替えて県大会初制覇を目指す。

管工事 リフォーム アバマン
SMILE PARK
住まいるパーク
TODAX
URL <http://www.todax.co.jp> E-mail info@todax.co.jp
□ 事業本部 / 436-0112 掛川市細谷 427 TEL 0537-26-2161
□ 掛川店 / 436-0043 掛川市大池 662-4 TEL 0537-23-6700
□ 袋井店 / 437-0065 袋井市堀越 1-10-6 TEL 0538-43-2345
□ トダビル / 436-0043 掛川市大池 705-1 TEL 0537-64-7255

スポーツ写真—全ての御要望に
お応えする
株式会社 P & P 浜松
〒435-0038 静岡県浜松市中央区三和町252-2
TEL (053) 464-5110(代)
FAX (053) 463-0201

ハカマタスポーツ
浜松店 浜松市中央区鴨江1-1-4 (鴨江郵便局となり)
TEL053-453-3105・FAX053-455-1747
浜北店 浜松市浜名区貴布祿 190-3 (文化センター南)
TEL053-587-7275・FAX053-587-7275

第38回静岡県シニアソフトボール大会 兼第31回東海地域シニアソフトボール大会 兼第39回全日本シニアソフトボール大会

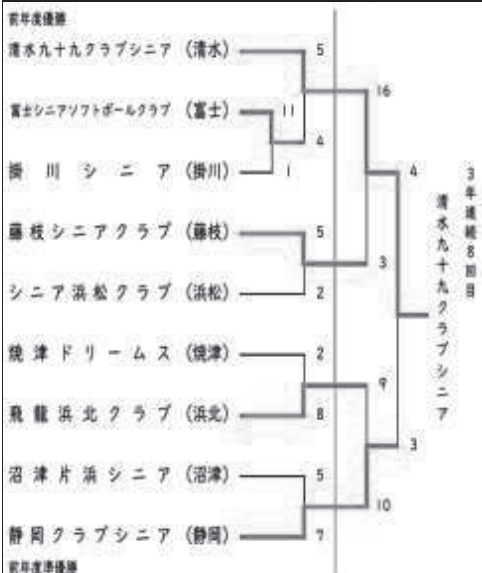
令和7年5月11日(日)・5月18日(日)
藤枝市大井川河川敷スポーツ広場



優勝 清水九十九クラブシニア

藤枝支部主管で県下9チームが雨上がりの藤枝の地に集い熱戦を繰り広げた。決勝戦では前年と同カードによる対決となり、お互いの内を知り尽くした探り合いの相手を呈した見ごたえのある対決となった。試合結果は次のとおり。

《一回戦》
富士シニアソフトボールクラブ 11-1 掛川シニア
《二回戦》
清水九十九クラブシニア 5-1 4 富士シニアソフトボールクラブ、藤枝シニアクラブ 5-1 2 シニア浜松



清水九十九クラブシニアは初回から先制点を取り勢いを付け三回の攻撃でも十点の追加点を挙げた。守備でも点差が開いていた為安定した守備をすることが出来た。一方で藤枝シニアクラブは9失策と守備が乱れ敗戦した。(記録 西村祐花)



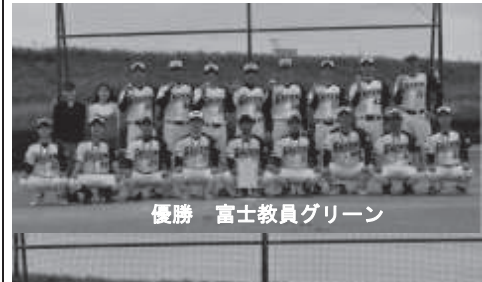
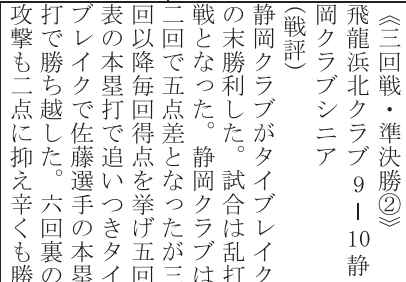
準優勝 静岡クラブシニア

《三回戦・準決勝②》
飛龍浜北クラブ 9-10 静岡クラブシニア
静岡クラブがタイプブレイクの末勝利した。試合は乱打戦となった。静岡クラブは二回で五点差となったが三回以降毎回得点を挙げ五回の本塁打で追いつきタイプブレイクで佐藤選手の本塁打で勝ち越した。六回裏の同点攻撃も二点に抑え辛くも勝った。(記録 増田穰)

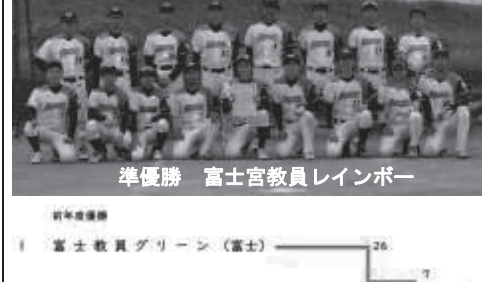
大量点の後、点を奪う事が出来ず、タイプブレイクに持ち込まれてしまい逆転されてしまった。五回裏の同点本塁打が勝敗の分かれ目となった。(記録 増田穰)

《決勝戦》
○森哲治・竹井弘文
(三) 牛島優二
清水九十九クラブシニア 10000030-4
10200000-3
静岡クラブシニア
荻野修・山内聡一・曲淵伸(本) 佐藤勝士(二) 佐藤勝士・出野信宏
《決勝戦 戦評》
清水九十九クラブシニアが逆転の末3年連続優勝した。清水九十九クラブシニアは二点差を追う六回、三番牛島優二が内野安打で出塁し、相手エラーと五番竹井弘文のピッチャー強襲ヒットでチャンスを広げ、内野ゴロ相手エラーで一挙三点を入れ逆転に成功した。安定したピッチングと堅い守りで一点差を守りきった。静岡クラブシニアは一番佐藤勝士の本塁打や二塁打で反撃するも、昨年同様準優勝で終わってしまった。(記録・朝比奈奈美)

利した。飛龍浜北クラブは二回で五点差となったが三回以降毎回得点を挙げ五回の本塁打で追いつきタイプブレイクで佐藤選手の本塁打で勝ち越した。六回裏の同点攻撃も二点に抑え辛くも勝った。(記録 増田穰)



優勝 富士教員グリーン



準優勝 富士宮教員レインボー



藤枝支部主管で優勝目指して6チームにより熱戦が繰り広げられた。試合結果は次のとおり。

《一回戦》
藤原教員ソフトボールクラブ 17-21 静岡教員ソフトボールクラブ、藤枝教員ソフトボールクラブ 4-1 8
掛川教員シルバー
《二回戦・準決勝①》
富士教員グリーン 26-0
静岡教員ソフトボールクラブ

《決勝戦》
静岡教員グリーンは初回から四点を先取り、試合の流れを作った。五番杉山が本塁打を三本も放ち追加点を挙げた。ピッチャー寺井は安定したピッチングで三振

第71回静岡県教員ソフトボール大会 兼第71回東海地域教員ソフトボール大会 兼第71回東海地域教員ソフトボール大会

令和7年5月11日(日)
藤枝市大井川河川敷スポーツ広場
富士教員グリーン 5年連続20回目優勝!

を量産していた。一方、静岡教員ソフトボールクラブは寺井投手に散発一安打に抑えられ完封負けを喫した。(記録 川村美友)

《二回戦・準決勝②》
掛川教員シルバー 11-11
富士宮教員レインボー
《戦評》
富士宮教員レインボーは初回、一番飯野の先頭打者本塁打で先制し勢いをつける。六番佐野、七番塩川の連続二塁打もあり一挙に五点を挙げた。三回にも五番清和の二塁打から脚を絡め清和の攻撃で追加点を挙げ大きく引き離した。四回六番佐野の本塁打で試合を決めた。掛川教員シルバーは相手投手の好投で三安打一

得点で終わった。(記録 朝比奈奈美)

《決勝戦》
×川上敏彦・伊豆川修平
富士宮教員レインボー 001011-2
21040x7

得点で終わった。(記録 朝比奈奈美)

《決勝戦》
×川上敏彦・伊豆川修平
富士宮教員レインボー 001011-2
21040x7

得点で終わった。(記録 朝比奈奈美)

《決勝戦》
×川上敏彦・伊豆川修平
富士宮教員レインボー 001011-2
21040x7

中日新聞社旗争奪

第64回静岡県壮年ソフトボール大会

兼第41回東海地域壮年ソフトボール大会予選会

兼第40回全日本壮年ソフトボール大会予選会

兼2025日本スポーツマスターズ予選会

中日新聞社旗争奪の壮年大会が、浜松市天竜川緑地南野球場他で4月27(日)・5月11(日)・17(土)の日程で開催された。2日目、3日目は前日の雨でグラウンドの状態が悪く、大会関係者の懸命な整備で当初予定から1時間遅れでの試合開始。開会式では、優勝旗、準優勝杯の返還に続き、壮年浜松クラブの池田主将が力強く選手宣誓をした。決勝戦は5年続けての壮年浜松クラブと静岡クラブ壮年の顔合わせとなる。結果、優勝は壮年浜松クラブが3連覇、惜しくも敗れた静岡クラブ壮年は三度(みたび)の涙となった。なお、優勝、準優勝チームは全日本壮年大会又は日本スポーツマスターズ大会に出場予定。選択権については優勝チームが優先。3位は、白虎隊壮年となり東海大会へ。



3年連続 4回目の優勝
壮年浜松クラブ



□準優勝 静岡クラブ壮年



□3位 白虎隊壮年

第22回静岡県一般男子ソフトボール大会

兼第50回東海地域一般男子ソフトボール大会予選会

兼第22回全日本一般男子ソフトボール大会予選会

令和7年6月8日(日)21日(土)22日(日)に袋井市広岡河川公園グラウンド他で開催された。今大会は地元袋井支部代表のSCORPIONSの永田仁主将が選手宣誓を行った。

【準決勝】
ZEROクラブ(清水)
0400206
1200137
青嵐クラブ(静岡)

【戦評】

青嵐クラブが粘りを見せ、サヨナラ勝ちでZEROクラブを下した。青嵐クラブは2点を追う六回に新間の左前打と四球、清水の内野安打で満塁とする。松本の犠飛で1点差と詰め寄り、二死満塁のチャンスに3番原嶋の右前打で2者が生還、逆転し2年連続で決勝へ駒を進めた。ZEROクラブは2回に4点を挙げ試合を有利に進めたがりードを守りきれず敗退となった。(記録 鈴木庄二)

【準決勝】
北庄内クラブ(浜松)
300508
1000001
東新田クラブ(静岡)

【戦評】

北庄内クラブが東新田クラブを下して決勝の駒を進めた。北庄内クラブは立ち上がりの乱れをついて先制点を入れ4回には連続安打から2番松田卓也の満塁本塁打を放ち追加点を加えてコールド勝ちをした。東新田クラブは初回先制点を挙げたものの、北庄内クラブの投手宮本拓・涓原理空の継投に散発2安打に抑えられた。

【決勝】
北庄内クラブ(浜松)
137011
000000
青嵐クラブ(静岡)

【戦評】

北庄内クラブが初優勝。全国大会出場を決める。北庄内クラブは初回相手バッテリーミスで先制。4-0で迎えた3



□優勝 北庄内クラブ



□準優勝 青嵐クラブ

通院・入院・退院・買い物・旅行



駿東郡清水町八幡193-6

0120-294-923

株式会社 グーウイット



総合建築業

鳥坂建築株式会社

静岡市清水区鳥坂618の10

TEL.(054)345-6080

FAX.(054)346-1853



あなたと社会を結び
身近なニュースを配信

富士ニュース社

〒417-8691 静岡県富士市泉1-15-14

☎(0545)52-0551(代) FAX(0545)51-0507

www.fuji-news.net/

内外ゴム旗争奪

第35回静岡県実年ソフトボール大会

兼第34回全日本実年ソフトボール大会予選会

兼第18回中ブロック実年ソフトボール大会予選会

兼第35回東海地域実年ソフトボール大会予選会

内外ゴム旗争奪実年大会が、牧之原市 榛原総合運動公園「ぐりんぼる」で6月22日(日)・6月28日(土)・29日(日)の日程で開催された。第1日目は6月15日(日)に予定されていたが雨天順延となった。

静岡支部の川原ウルフ実年が初優勝を飾り9月6日から福島県会津若松市・喜多方町で開催される全日本大会へ出場を決め、準優勝のクラブストーンズは福井県福井市で行われる中ブロック大会出場

【準決勝】

インパルス3rd
00030104
000311x5
川原ウルフ実年

クラブストーンズ実年
1100516
602311
清水九十九クラブ実年



□優勝 川原ウルフ実年

川原ウルフ実年が初優勝で全国大会出場を決めた。クラブストーンズは初回に先制点を奪い試合の主導権を握った。川原ウルフは2回に同点、3回に2点を奪い逆転に成功した。4回に5連打を含む打者1巡の攻撃で一挙6点を奪い勝負を決めた。

【決勝】

クラブストーンズ実年
100001
0126x9
川原ウルフ実年

【戦評】



□準優勝 クラブストーンズ実年

□第三位 インパルス3rd



インパルス3rdは岐阜県揖斐川町で行われる東海地域大会へ出場

第45回静岡県エルダーソフトボール大会

兼第17回全日本エルダーソフトボール大会予選会

兼第12回中ブロックエルダーソフトボール大会予選会

兼第30回東海地域エルダーソフトボール大会予選会

エルダー大会が、牧之原市 榛原総合運動公園「ぐりんぼる」で6月22日(日)・6月28日(土)の日程で開催された。第1日目は実年大会同様に6月15日(日)に予定されていたが雨天順延となった。

【準決勝】

Lilicky
2413515
000101
長泉町MIKUNI
クラブ

裾野シスターズ
不戦勝で決勝進出

【決勝】

Lilicky
100001
2033x8
裾野シスターズ

【戦評】

裾野シスターズが鮮やかな逆転勝ちで5連覇。全国大会の切符を掴んだ！シスターズは初回先制を許すも3番前出の2ランホームランで



□優勝 裾野シスターズ (記録 大石 始)

すぐさま逆転！その後も毎回ランナーを出し試合を優位に進めた。3・4回には3番前出、4番原田を中心とした攻撃で3点ずつの猛攻で試合を決定づけた。投げては先発白井が打たせてとるピッチングでテンポよく試合を進めた。敗れたLilickyは初回松井の先頭打者ホームランで先制するも、その後追加点が奪えず涙を飲んだ。中ブロック大会での健闘に期待したい。



□準優勝 Lilicky



5年連続6回目 裾野シスターズ表彰

SFS 静岡フィルター販売株式会社

本社 駿東郡清水町長沢字上川 93-19
TEL(055) 971-5888
浜松営業所 浜松市中央区高丘北 1-16-5
TEL(053) 436-8988

野球工房 SAMURAI

〒410-0042
静岡県沼津市神田町 10-10
TEL 090-4265-8853

(プロカメラマン・弊社専属が今大会を熱写撮影)

熱きプレーのワンショット!!

キミの大会の思い出をパネル・アルバムに...お申し込みを受けます

記録・報道
サンプル写真は後日責任者の方へ
お送りします。お問い合わせは下記へ。 **共同写真企画**

大阪本社 ☎(06)6453-5981 神戸 ●東京支社 ☎(03)5474-0741
九州支社 ☎(092)474-8621 名古屋営業所 ☎(052)201-2177